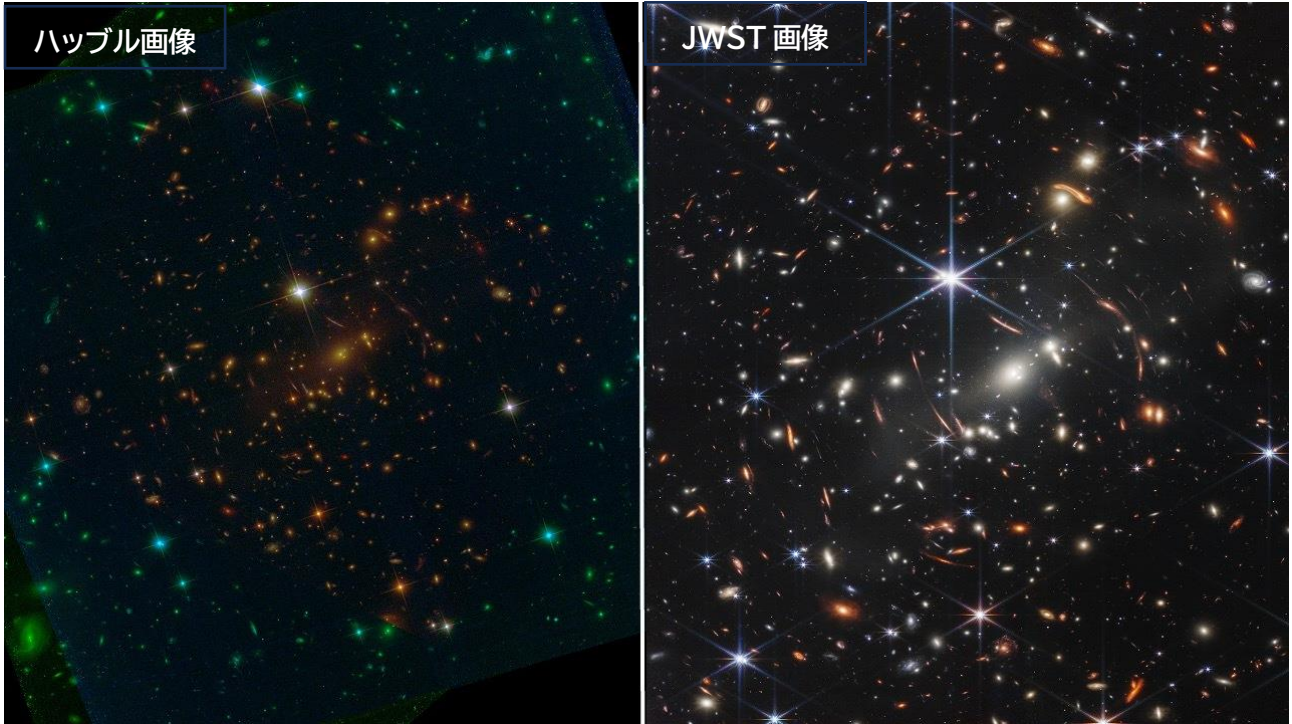


事務所スタッフ独り言

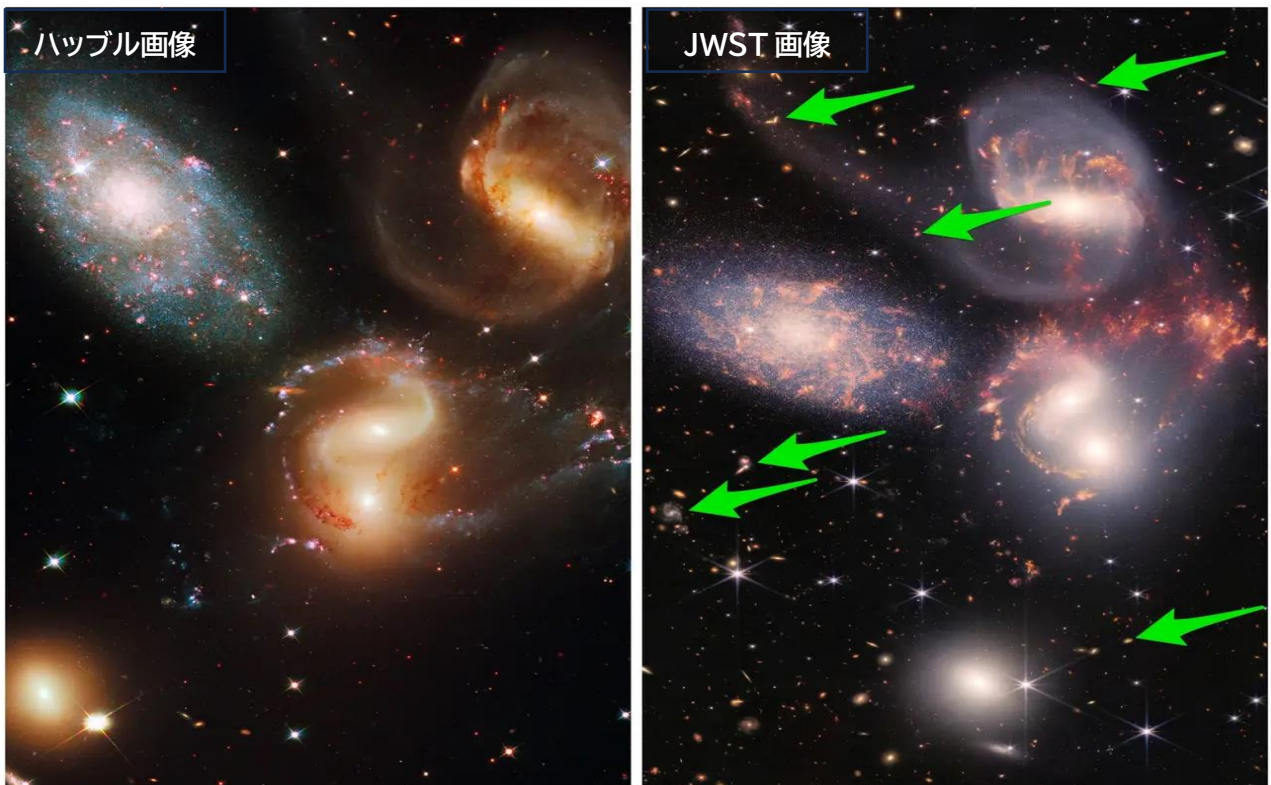
福原：JWST（ジェームスウェッブスペース Telescope）その1

2021年12月に打ち上げられたこの宇宙望遠鏡はハッブル宇宙望遠鏡の後継機だ
2016年、望遠鏡は完成の域にあったけど種々あって5年を要しました
特徴は多々あるけど固定された場所が特異的、地球から150万キロも離れた「ラグランジュ点」にある。
月が38万キロだからそのおよそ4倍も遠くに置かれている。
すでに多数の画像が送られてきている。その精細な画像はハッブルのそれと比較すると一目瞭然。



ハッブル主鏡の口径は2.4m、JWST主鏡は6.5m、面積比でおよそ6倍強もある
ハッブルの時も「ディープフィールド」画像で宇宙観が変革したけれど JW のそれは「やばい」の領域に達しそう。JW のいる時代に感謝！

銀河団ステファンの5つ子



矢印の銀河はハッブルでは見えていない。